

島根県作業療法士会 出雲斐川大田ブロック研修会

12月（高次脳機能障害）のご案内



【目的・ねらい・これから】

高次脳機能障害は脳外傷や脳卒中、心停止などによる低酸素脳症や脳炎などから生じ、リハビリテーションの実施にあたっては、急性期から回復期、在宅まで患者（当事者）のみならず、家族も含めたその人の生活全体を見据えて介入する必要性を多く感じる。

第1回の検討をもとに評価尺度の共有や方法の確認、他施設の取り組みを知ることと、事例検討の中で抽出された課題をもとに事例紹介とアプローチ検討を行う。今後定期的に事例検討と評価法やその他必要な勉強会を開催するため仲間作りも研修目的の一つとしたい

日時 平成22年12月18日（土）14時～16時30分

場所 出雲市サイクリングターミナル2階 研修室（出雲市塩冶有原町2-10）

テーマ 高次脳機能障害の作業療法について（2）

事例検討 事例を募集しています（キーワード：復職 長期的介入 家族の理解等）

評価尺度の共通理解と練習 ※下記のほか、各施設使用評価用紙をお持ちください

（ GBS：きらり担当 FAB：県立中央病院担当 気分プロフィール：石東病院担当 ）

各施設評価器具を持参可能であるか、申込と併せてお知らせください。

主催 島根県作業療法士会 出雲斐川大田ブロック

対象 島根県作業療法士会 会員（ブロック内/外不問）

世話人 エスポアール出雲クリニック高次脳機能障害デイケアきらり

野淵 美紀子 小林 成人 大田市立病院 小林 央

申込 E-mailにて参加申込

reha@ohda-hp.ohda.shimane.jp（大田市立病院小林宛）

タイトル ブロック勉強会（12月）申込

本文に ①所属施設 ②氏名 ③臨床経験年数 ④持参できる評価器具について記載ください。

締切 会場準備の都合上 平成22年12月10日（金）までにお申込下さい

問い合わせも上記までE-mailまでお願いします